

まち・ひと・しごと創生
第2期尾張旭市総合戦略

令和3～5年度

令和5年度評価状況
(令和4年度実績)

令和6年1月

尾張旭市

1 尾張旭市総合戦略とは

尾張旭市総合戦略は、平成 26 年 11 月に公布・施行された「まち・ひと・しごと創生法」の第 10 条に基づき、国や愛知県の総合戦略との整合性を保ちつつ、本市の特性を勘案した上で策定したものです。

平成 27 年度から令和 2 年度までの 6 か年計画（令和元年度に 1 年間延伸）として策定した第 1 期尾張旭市総合戦略の枠組みを継承しつつ、新たな課題や社会情勢の変化に対応できるよう内容を見直し、令和 3 年 3 月に第 2 期尾張旭市総合戦略（以下「第 2 期市総合戦略」）を策定しました。

2 計画期間

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間です。

3 尾張旭市第五次総合計画との関係

尾張旭市第五次総合計画（以下「市総合計画」）では、人口減少の可能性、それへの対応を基本とし、各施策において数値目標を設定しています。このように市総合計画は、地方版総合戦略の考え方を先取りした内容となっています。

また、市総合計画の計画期間は平成 26 年度から令和 5 年度までの 10 年間であり、尾張旭市総合戦略の計画期間はここに含まれることになります。

こういったことから、第 2 期市総合戦略は、市総合計画を上位の計画とする分野別計画として位置付けています。

4 進捗管理

「結果が出なければ、同戦略の基本から見直す仕組み」として、P D C A サイクルにより、各政策分野の施策それぞれに K P I（重要業績評価指標）を設定し、その数値目標の達成度合い等について検証を行い、必要に応じて市総合戦略の改訂作業を実施していきます。なお、第 2 期市総合戦略は基本的に市総合計画を体系化し直したものであることから、効率的な運用を図るため、市総合計画の進捗管理と併せて実施します。

5 基本的な考え方

第2期市総合戦略における基本的な考え方は次のとおりです。

(1) 考え方1：人口減少を直視して「適応」「緩和」に取り組む

将来的な人口減少に対する「適応策」及び人口減少のスピード・減少幅を抑える「緩和策」を講じます。

(2) 考え方2：「住みよいまち」は「住みたいまち」




「住みよいまち」の実現を目指した第五次総合計画を着実に推進することで、市内の人々から尾張旭市が支持・共感される「住みたいまち」をめざします。

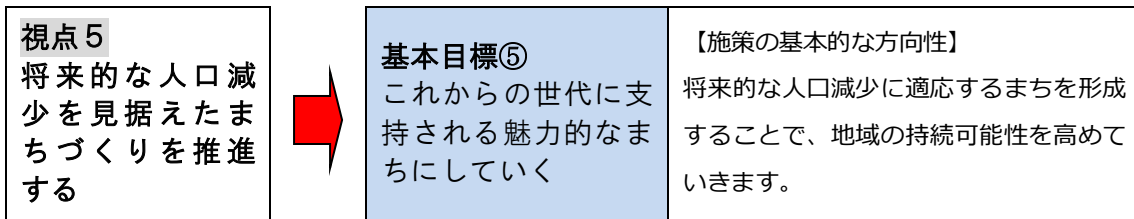
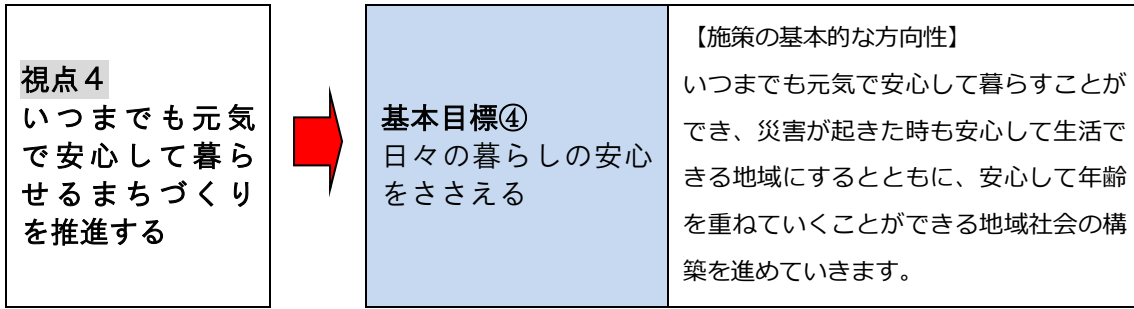
(3) 考え方3：「住みよいまち」をアピールしていく

尾張旭市が持つ地域特性とマッチングしやすい層、共感できる人にターゲットに絞り込み、市の魅力である「住みよさ」をアピールします。

6 重視すべき視点と基本目標

第2期市総合戦略において、重視すべき視点などを踏まえ、次の5つを基本目標としています。

視点1 多様な就業機会を創出していく		基本目標① 性別・世代にかかわらず雇用の機会を創出する	【施策の基本的な方向性】 人口減少による税収減へ対処の一つとして「しごと」分野に注力し、財源の多様化を図っていきます。
視点2 市の魅力を高め、魅力を発信していく		基本目標② 地域の魅力を高め、市外から「住みたい」人を増やす	【施策の基本的な方向性】 転入者数の減少による人口減少の加速を緩和するために、地域の魅力を高め、転入を促進するとともに、対外的な「シティプロモーション」を進めていきます。
視点3 出産から子育てがしやすい地域としての魅力を高める		基本目標③ 子育てしやすい環境を整える	【施策の基本的な方向性】 子育てしやすい環境を整えることで地域の活力を維持していきます。



7 各基本目標におけるKPI（重要業績評価指標）達成状況

区分	KPI達成	KPI未達成			その他※	合計
		基準値から向上	基準値から横ばい	基準値から低下		
基本目標① 性別・世代にかかわらず雇用の機会を創出する	3	2	2	3	2	12
基本目標② 地域の魅力を高め、市外から「住みたい」人を増やす	3	6	0	0	0	9
基本目標③ 子育てしやすい環境を整える	3	5	1	9	0	18
基本目標④ 日々の暮らしの安心をささえる	19	3	4	19	0	45
基本目標⑤ これからの世代に支持される魅力的なまちにしていく	9	10	4	11	0	34
合計	37 (31.36%)	26 (22.03%)	11 (9.32%)	42 (35.59%)	2 (1.69%)	118 (100%)

※ 令和2年度をもって施策評価指標外となった、もしくは、アンケート未実施による実績値未取得のため、評価できないもの

※ 令和4年度に取得できなかった指標は、令和3年度をもとに達成度を評価しています。

令和5年度評価（令和4年度実績）における評価結果などにつきましては、次ページ以降に記載しています。

参考 各項目の見方

①

基本目標 01

性別・世代にかかわらず雇用の機会を創出する

■基本目標の成果状況と評価

		政策06-施策01			
指標	②	③	③	③	⑤
指標	市内在住の就業者数（人） 【産業課】	基準値 (H30) 37,254	実績値 (R02) -	実績値 (R03) 37,903	目標値 (R05) 37,000
評価	総合戦略独自指標 (状況) 平成30年（基準値）より649人増加している。 (原因) R2年国勢調査結果から、市の総人口及び生産年齢人口の増加に伴い、市内就業者数についても増加したと考えられる。				対 基準値 ☀ (向上)
評価	⑥				対 前年度 (—) 目標 達成度 🏭 (達成) ☂ (未達成)

- ① 総合戦略の基本目標・具体的な施策の名称
- ② 重要業績評価指標（K P I）の内容
- ③ 基準値、各年度の実績値、令和5年度の目標値
- ④ 実績値の推移を表すグラフ（点線は、基準値（H30）と目標値（R5）を結んだ目安）
- ⑤ 基準値、前年度からの比較（☀は向上、△は横ばい、☂は低下）
目標達成度（🏭は目標を達成、---は目標未達成）
- ⑥ 実績に対する評価

基本目標 01

性別・世代にかかわらず雇用の機会を創出する

基本目標の成果状況と評価

政策06-施策01

指標	市内在住の就業者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【産業課】	36,870	37,903	37,903	37,000
評価	総合戦略独自指標					(向上)
	(状況) 平成30年(基準値)より1,033人増加している。 (原因) 市の総人口及び生産年齢人口の増加に伴い、市内就業者数についても増加したと考えられる。					対 前年度
						(---)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

戦略01 商業の振興

戦略の成果状況と評価

政策06-施策01

指標	市内商業が活性化していると思う市民の割合（％） 【産業課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		26.6	33.7	-	35	
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度 (比較不可)
		目標 達成度 (---)				

政策06-施策01-基本事業02

指標	各種制度活用による経営力向上に取り組んだ商店数（件） 【産業課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		107	62	79	150	☔ (低下)
評価	(状況) R3年度の実績値と比較すると17件増加している。 (原因) コロナ対策の融資制度が終了したが、物価高騰等の影響を受けた事業者向けの融資制度が開始され、一定数の利用があったことが要因である。					対 前年度 (向上)
		目標 達成度 (---)				

戦略02 工業の振興

戦略の成果状況と評価

政策06-施策02-基本事業01

指標	市内の大規模特定工場（敷地面積9,000㎡又は建築面積3,000㎡以上）の数（社） 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	
		9	9	9	10	(横ばい)
評価	(状況) 市内の大規模特定工場の数に変動はなし。					対前年度
						(横ばい)
						目標達成度
						(---)

政策06-施策02-基本事業02

指標	市内事業者の数（社） 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	
		99	79	88	100	(低下)
評価	(状況) R3の実績値から9社増加した。 (原因) 事業者数の増減については、様々な要素が関連しているため、増加の理由を特定することは難しいが、既存企業流出防止の支援や創業支援等の効果が表れたと捉えることが出来る。					対前年度
						(向上)
						目標達成度
						(---)

戦略03 農業の振興

戦略の成果状況と評価

政策06-施策03

指標	地域特産品の出荷量 (t)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【公園農政課】	11.2	9.9	9.2	20
評価	(状況) 出荷量は0.7t減少した。 (原因) 新規就農者の出荷量は年々増加しているが、一方で既存農業者の出荷量が年々減少しており、全体としては減少した結果となった。					対前年度
						☂ (低下)
						目標達成度
						(---)

政策06-施策03-基本事業01

指標	耕作放棄地の面積 (ha)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【公園農政課】	3.4	2.6	2.4	2.3
評価	(状況) 農地利用最適化のため、農地パトロールを実施し、農地中間管理事業の活用等により解消を図った結果、0.2ha減少した。 (原因) 積極的に農地中間管理事業を活用するなどしたため。					対前年度
						☀ (向上)
						目標達成度
						(---)

政策06-施策03-基本事業02

指標	認定農業者数 (人)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【公園農政課】	4	4	4	4
評価	(状況) 認定農業者の変更はなかった。 (原因) 認定農業者の高齢化や後継ぎがない等の課題はあるため、認定新規就農者の3名に将来的に認定農業者として定着できるように支援を続けていく。					対前年度
						☁ (横ばい)
						目標達成度
						🏰 (達成)

政策06-施策03-基本事業03

指標	地域特産品の数 (品)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【公園農政課】	2	2	2	3
評価	(状況) 現在、特産品はいちじく、プチヴェールの2品であり、品数に変更はない。 (原因) ヤーコン、ネギなど新たな特産品ができるようPRし始めている段階である。					対前年度
						☁ (横ばい)
						目標達成度
						(---)

戦略04 勤労者支援・就労支援の充実

戦略の成果状況と評価

政策06-施策04

指標	勤労者の市福利厚生サービス利用・自己研さん研修参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【産業課】	941	-	-	1,000
評価	(状況) 勤労福祉会館の用途変更に伴い、令和2年度をもって施策成果指標から外れた。					対 前年度
		(---)	目 標 達成度	(---)		

政策06-施策04-基本事業02

指標	勤労者自己研さんメニュー応募率（倍）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【産業課】	0.72	-	-	1.2
評価	(状況) 勤労福祉会館の用途変更に伴い、令和2年度をもって施策成果指標から外れた。					対 前年度
		(---)	目 標 達成度	(---)		

政策06-施策04-基本事業03

指標	地域職業相談室（ふるさとハローワーク）相談対応率（%）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【産業課】	100	100	100	100
評価	(状況) 前年度同様の対応ができています。					対 前年度
		(横ばい)	目 標 達成度	(達成)		

基本目標 02

地域の魅力を高め、市外からの「住みたい」人を増やす

基本目標の成果状況と評価

政策08-施策01-基本事業04

指標	市の魅力が発信されていると感じる市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【企画課】	65.2	74.7	-	80
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略01 文化の継承と振興

戦略の成果状況と評価

政策02-施策05-基本事業01

指標	歴史講座、史跡めぐり等の参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値										
		【文化スポーツ課】	224	413	312	200	☀ (向上)									
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ101人減少した。 (原因) 郷土の歴史講座開講年ではないため	<table border="1"> <caption>参加者数推移表</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>413</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>312</td> </tr> <tr> <td>目標値 (R05)</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>				年度	参加者数 (人)	H30	224	R03	413	R04	312	目標値 (R05)	200	対 前年度
	年度	参加者数 (人)														
H30	224															
R03	413															
R04	312															
目標値 (R05)	200															
						☂ (低下)										
						目 標 達成度										
						🏰 (達成)										

戦略02 スポーツの振興

戦略の成果状況と評価

政策02-施策06-基本事業03

指標	スポーツ施設・設備の満足度(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	55.7	65.8	-	60
評価	令和4年度はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
		対 前年度				
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略03 快適に移動できる交通基盤の整備

戦略の成果状況と評価

政策03-施策02

指標	市外への移動が円滑に行えると思う市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【都市計画課】	87.3	91.5	-	92
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策03-施策02-基本事業02

指標	駅・駅周辺施設の利用者満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【都市計画課】	71.1	74.8	-	75
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略04 商業の振興

戦略の成果状況と評価

政策06-施策01-基本事業01

指標	日常生活に必要な商品（食料品、日用品、電化製品、飲食店）を市内で買う市民の割合（％） 【産業課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
			23.4	26.7	-	38
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略05 にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上

戦略の成果状況と評価

政策07-施策02

指標	観光入込客数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【産業課】	1,142,241	1,099,081	1,155,016	1,250,000
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が55,935人増加した。 (原因) 前年度中止になった市民祭や農業まつりが開催できたこと、オンライン開催をした紅茶フェスティバルが通常開催できたことが要因である。	(人)				対 前年度
		☀ (向上)	目 標 達 成 度	(---)		

戦略06 市の魅力の発信

戦略の成果状況と評価

政策08-施策01-基本事業04

指標	マスコミに対し情報発信し、新聞記事として掲載された件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値															
		【企画課】	180	217	228	200	☀ (向上)														
評価	<p>(状況) 前年度の実績値と比較して年間で11件増加し、平均19件/月、新聞記事として取り上げられた。 (原因) 新型コロナウイルス感染症によって自粛していたイベントが再開され始めたことに加え、魅力ある事業を立案し、それらを効果的に発信できたことに因るものである。</p>	<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (件)</th> <th>目標値 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>180</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>217</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>228</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R05 (目標)</td> <td>-</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (件)	目標値 (件)	H30	180	-	R03	217	-	R04	228	-	R05 (目標)	-	200	対 前年度
		年度	実績値 (件)	目標値 (件)																	
H30	180	-																			
R03	217	-																			
R04	228	-																			
R05 (目標)	-	200																			
						☀ (向上)															
						目 標 達 成 度															
						🏰 (達成)															

戦略07 行財政運営の推進

戦略の成果状況と評価

政策08-施策02

指標	寄附件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値																			
		【財政課】	300	474	366	600	☀ (向上)																		
評価	総合戦略独自指標	(件)				☀ (向上)																			
	(状況) 前年度の寄附件数474件を下回っている。 (原因) 人気返礼品のいちじくについて、生産数の制約により 受付上限数が前年度より100件減少したことが原因として考えら れる。	<table border="1"> <caption>寄附件数実績値と目標値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>300</td> <td>474</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>300</td> <td>366</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>R05</td> <td>300</td> <td>366</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>				年度	基準値	実績値	目標値	H30	300	300	300	R03	300	474	300	R04	300	366	300	R05	300	366	600
年度	基準値	実績値	目標値																						
H30	300	300	300																						
R03	300	474	300																						
R04	300	366	300																						
R05	300	366	600																						
		目標達成度				(---)																			

基本目標 03

子育てしやすい環境を整える

基本目標の成果状況と評価

政策01-施策03

指標	子育てしやすいまちだと思ふ中学生以下の保護者の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【こども未来課】	84.1	81.0	-	93
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略01 健康づくりの推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策01-基本事業03

指標	乳幼児・児童生徒の定期予防接種の接種率（％） 【健康課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		102.5	91.9	100.8	95	☂ (低下)
評価	(状況) 昨年度実績値に比べ、8.9ポイント増加した。 (原因) 日本脳炎ワクチンの全国的な供給不足が解消したことにより、接種者が増加したことに因るものである。					対 前年度 ☀ (向上)
						目 標 達成度 🏠 (達成)

政策01-施策01-基本事業04

指標	母子保健サービスに対する満足度（％） 【健康課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		79.6	82.2	-	80	(比較不可)
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (---)

戦略02 地域医療・福祉医療の推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策02

指標	地域の医療機関を安心して利用している市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【健康課】	91.9	93.9	-	95
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略03 子育て支援の推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策03-基本事業01

指標	乳幼児の子育て相談をする人がいない保護者の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【子育て相談課】	1.3	1.7	-	1
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
						対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 (---)

政策01-施策03-基本事業02



指標	保育園充足率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【保育課】	99.0	97.7	98.4	100
評価	(状況)前年度実績値に比べ、現状値が0.7ポイント増加した。 (原因)ほぼ横ばいの数値だが、待機児童が若干減少したことによるもの。					☀ (向上)
						目 標 達 成 度 (---)

政策01-施策03-基本事業03

指標	児童クラブ充足率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【こども課】	94.8	96.4	97.2	100
評価	(状況)前年度の実績値に比べ、現状値が0.8ポイント向上した。 (原因)待機児童の発生状況は前年度の傾向と変わらず、一部の小学校区で利用希望が定員を上回る状況が続いている。待機が生じている児童クラブの定員が他の小学校区に比べて少ないことも原因の1つである。					☀ (向上)
						目 標 達 成 度 (---)

政策01-施策03-基本事業04

指標	地域の子育て支援事業に参加したことがある保護者や子どもの割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【子育て相談課】	65.3	46.1	-	65
評価	(理由) R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
						対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 (---)

指標	発達支援等の事業の利用者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値								
		【子育て相談課】	1,860	1,829	1,850	1,900	 (横ばい)							
評価	<p>(状況) 前年度実績値と比較するとほぼ横ばいである。 (原因) こどもの発達相談をはじめ、各種専門相談や関係機関との連携等により、人口に対するこどもの割合が低下する中で実績値を維持できている。</p>	<table border="1"> <caption>実績値推移表</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>1,860</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>1,829</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>1,850</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (人)	H30	1,860	R03	1,829	R04	1,850	対 前年度
		年度	実績値 (人)											
H30	1,860													
R03	1,829													
R04	1,850													
						 (横ばい)								
						目 標 達 成 度								
						(---)								

戦略04 豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

戦略の成果状況と評価

政策02-施策01

指標	学校生活を楽しく送っている児童の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【学校教育課】	95.0	96.3	93.9	98
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2.4ポイント低下した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、依然としてさまざまな教育活動に制限が出ていた影響がある。					対 前年度
		☂ (低下)	目 標 達 成 度			
						(---)

政策02-施策01

指標	学校生活を楽しく送っている生徒の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【学校教育課】	92.9	95.5	90.7	94
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が4.8ポイント低下した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、依然としてさまざまな教育活動に制限が出ていた影響がある。					対 前年度
		☂ (低下)	目 標 達 成 度			
						(---)

戦略05 確かな学力を育む教育の推進

戦略の成果状況と評価

政策02-施策02

指標	学習意欲がある児童の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	94.8	94.4	93.0	97	☂ (低下)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が1.4ポイント低下した。 （原因）教職員研修の実施により、多くの児童が活躍できる場を設定し自ら学習したいと思わせる授業を展開しているが、学習意欲の向上につながっていない児童が一定数いると分析する。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策02-施策02

指標	学習意欲がある生徒の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	85.3	92.4	89.8	90	☀ (向上)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が2.6ポイント低下した。 （原因）教職員研修の実施により、多くの生徒が活躍できる場を設定し自ら学習したいと思わせる授業を展開しているが、学習意欲の向上につながっていない生徒が一定数いると分析する。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策02-施策02-基本事業03

指標	地域の特性を活かした特色ある学校づくりが実施されている割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	100	100	84.0	100	☂ (低下)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が16.0ポイント低下した。 （原因）今回からアンケートの対象が学校評議員から学校運営協議会委員に変わった。学校運営協議会の委員は、保護者や地域の代表者が多く、特色ある学校づくりの推進が保護者や地域にはまだ浸透していないことがわかる。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策02-施策02-基本事業05

指標	大規模改修工事を完了した学校数の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【教育政策課】	33	42	42	50	☀ (向上)
評価	（状況）前年度の実績値と同数値である。 （原因）感染症対策及び熱中症対策としてニーズの高まる空調設備改修及びトイレ改修工事を優先したことにより、大規模改修工事を延期したことによるものである。					対 前年度
						☁ (横ばい)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略06 総合的な教育連携の推進

戦略の成果状況と評価

政策02-施策03

指標	学校・家庭・地域のコミュニケーションが図られていると感じる市民の割合（％） 【学校教育課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		85.9	89.4	-	90	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度			
						(---)

政策02-施策03-基本事業02

指標	地域教育活動に参加した市民の割合（％） 【学校教育課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		10.8	8.6	-	12	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度			
						(---)

政策02-施策03-基本事業03

指標	開かれた学校づくりに対する地域住民の満足度（％） 【学校教育課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		66.9	77.0	-	70	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度			
						(---)

基本目標 04

日々の暮らしの安心をささえる

基本目標の成果状況と評価

政策01-施策01

指標	健康だと思ふ市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【健康課】	88.2	87.5	-	92
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
		対 前年度				
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略01 健康づくりの推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策01-基本事業01

指標	元気まる測定（あたま・からだ）年間参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【健康課】	1,588	810	1,074	1,900
評価	<p>（状況）前年度の実績に比べ、現状値が264人増加した。 （原因）からだの元気まる測定機器をリニューアルしたことに伴い、参加者数が増加したこと要因である。</p>					対 前年度
		☀ (向上)	目 標 達 成 度	(---)		

政策01-施策01-基本事業05

指標	健康づくりに参加しているボランティアの実人数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【健康課】	123	61	61	150
評価	<p>（状況）前年度の実績と変化はなかった。 （原因）活動を休止していた事業を、感染症対策を実施し再開したことにより、活動機会が増えたボランティアもいたが、高齢化や活動機会の減少により活動が続けられなくなったボランティアもいたため、増加・減少の両方の要因があり、変化なしとなった。</p>					対 前年度
		☁ (横ばい)	目 標 達 成 度	(---)		

戦略02 地域医療・福祉医療の推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策02-基本事業01

指標	高度医療を5km圏内で受けられる市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【健康課】	100	100	100	100
評価	(状況)本市では、5km圏内に第3次救急医療施設が2病院(公立陶生病院、愛知医科大学病院)、第2次救急医療施設が1病院(旭労災病院)がある。 (原因)いつでも高度医療を受けられる位置的好条件がある。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

政策01-施策02-基本事業02

指標	救急医療を5km圏内で受けられる市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【健康課】	100	100	100	100
評価	(状況)第1次医療では瀬戸旭休日急病診療所、第2次医療では旭労災病院、第3次医療では陶生病院や愛知医科大学病院があり、5km圏内で救急医療を受けられる体制が確保されている。 (原因)救急医療を受けられる位置的好条件がある。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

政策01-施策02-基本事業03

指標	かかりつけ医を持っている市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【健康課】	71.8	65.7	-	80
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度
						(比較不可)
						目標達成度
						(---)

戦略03 高齢者福祉の推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策04

指標	生きがいを持っている高齢者の割合(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	70.8	66.2	-	85	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策01-施策04

指標	市営バス(あさびー号)利用券又はタクシー料金助成利用券の交付対象者に対する申請者の割合(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	66.1	62.9	61.2	70	☂ (低下)
評価	総合戦略独自指標					対 前年度
	(状況)前年度の実績に比べ、1.7ポイント減少している。 (原因)新型コロナウイルス感染症の感染状況により、外出回数に影響を受けたと考えられる。					☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策01-施策04-基本事業01

指標	就労している74歳以下の高齢者の割合(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	27.5		38.0	30	☀ (向上)
評価	(状況)令和元年度の実績に比べ3.2ポイント増加している。 (原因)元気な高齢者が働ける環境が整っていたり、働く意欲のある高齢者が増えているため。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

政策01-施策04-基本事業03

指標	高齢者福祉ボランティア団体等の参加人数(人)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【長寿課】	188	272	166	250	☂ (低下)
評価	(状況)前年度の実績に比べ、現状値が106人減少した。 (原因)ボランティア自身の高齢化もあり、登録者数が減少していることが要因である。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

指標	要介護認定を受けている人のうち、在宅で生活している人の割合（％） 【長寿課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
			85.7	90.1	91.0	88
評価	(状況) 前年度に比べ、現状値が0.9ポイント増加した (原因) 介護認定者数は年々増加しているが、自宅やサービス付き高齢者向け住宅等で生活している認定者が増加している。					対 前年度
		☀ (向上)	目 標 達成度	🏰 (達成)		

戦略04 障がい者福祉の推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策05

指標	在宅で生活している障がい者の割合（％） 【福祉課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		99.1	99.2	99.3	99	(横ばい)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.1ポイント増加した。 (原因) 障がい者数が121名増加したのに対し、施設入所者は1名減少したことが要因である。 算定式(在宅障がい者数/全障がい者数) (3,690人-26人) / 3,690人 = 99.29% 99.3%					対前年度
						目標達成度

政策01-施策05-基本事業01

指標	障がい者の自立支援サービス受給者数（人） 【福祉課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		455	532	543	480	(向上)
評価	(状況) 前年度と比較し、現状値は11人増加した。 (原因) 親の高齢化等に伴う介助者の不在や就労希望障がい者の増加等により、サービス受給者数が増加したことが要因である。					対前年度
						目標達成度

政策01-施策05-基本事業02

指標	障がい者支援ボランティアの人数（人） 【福祉課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		236	231	238	350	(横ばい)
評価	(状況) 障がい者支援ボランティア数は横ばい傾向にある。 (原因) ボランティアの高齢化により、活動することが困難となり、ボランティア団体を退会されるかたがいる一方で、障がい者を支援するボランティア養成講座やボランティアサロンを開設したことで、新たなボランティアの発掘につながったため。					対前年度
						目標達成度

戦略05 地域福祉の推進

戦略の成果状況と評価

政策01-施策06

指標	住民同士で相互扶助ができている市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【福祉政策課】	43	36.1	-	47
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)	

政策01-施策06-基本事業01

指標	ボランティアセンター登録者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【福祉政策課】	2,091	1,861	1,586	2,800
評価	(状況) 令和4年度の現状値は1,586人で、前年度より275人減少した。 (原因) ボランティア活動に関する情報発信に努めたが、ボランティアの高齢化に伴い、会員の担い手不足からボランティア団体が解散してしまったことが要因となった。					対 前年度
		(低下)	(低下)	目 標 達 成 度	(---)	

政策01-施策06-基本事業02

指標	近所に、災害時に助けが必要な人がいることを知っている市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【福祉政策課】	16.2	10.6	-	25
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)	

戦略06 生涯学習の振興

戦略の成果状況と評価

政策02-施策04

指標	生涯学習環境に対する総合的な満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【生涯学習課】	67.8	71.8	-	67
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達成度	(---)	

政策02-施策04-基本事業01

指標	生涯学習活動に関する機会の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【生涯学習課】	70.5	72.8	-	70
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達成度	(---)	

政策02-施策04-基本事業02

指標	生涯学習に関連する情報提供に関する満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【生涯学習課】	66.1	70.0	-	65
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達成度	(---)	

政策02-施策04-基本事業03

指標	生涯学習施設の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【生涯学習課】	66.8	72.5	-	67
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達成度	(---)	

指標	図書館の設備・資料の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値										
		【 図書館 】	58.9	66.2	-	61										
評 価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得。	<p>(%)</p> <table border="1"> <caption>Line Graph Data</caption> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Value (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>58.9</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>66.2</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>Target (R05)</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>				Year	Value (%)	H30	58.9	R03	66.2	R04	-	Target (R05)	61	対 前年度
		Year	Value (%)													
H30	58.9															
R03	66.2															
R04	-															
Target (R05)	61															
						(比較不可)										
						目 標 達 成 度										
						(---)										

戦略07 文化の継承と振興

戦略の成果状況と評価

政策02-施策05

指標	尾張旭の文化財の認知割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	21.2	15.5	-	25
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため数値未取得					(比較不可)
						対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (---)

政策02-施策05-基本事業01

指標	文化財の保存活動の参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	1,020	1,084	1,060	1,050
評価	(状況)ふるさとガイド旭の会員数と無形民俗文化財保存会活動人数の合計は、昨年度実績と比べ24人低下しています。 (原因)学生の参加者が減少しているため。					☔ (低下) 目 標 達成度 (達成)

政策02-施策05-基本事業02

指標	文化活動支援のために組織されたボランティアの団体数（団体）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	6	5	6	6
評価	(状況)前年度実績値から1団体増加している。 (原因)新型コロナウイルス感染症影響が収まりつつある中で、ボランティア団体の活動が再開されたため。					☀ (向上) 目 標 達成度 (達成)

政策02-施策05-基本事業03

指標	芸術文化活動に関する機会の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	60.4	69.1	-	65
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため数値未取得					(比較不可)
						対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (---)

戦略08 スポーツの振興

戦略の成果状況と評価

政策02-施策06

指標	スポーツ活動に親しむ市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	70.0	71.3	-	75
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						目 標 達 成 度
						(---)

政策02-施策06-基本事業01

指標	スポーツをする機会の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	65.6	71.3	-	70
評価	令和4年度はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						目 標 達 成 度
						(---)

政策02-施策06-基本事業02

指標	スポーツ団体数（団体）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【文化スポーツ課】	20	20	20	22
評価	（状況）令和3年度に引き続きスポーツ協会加盟団体数は、後期目標値より2団体少ない20団体である。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツを実施することを控える市民も多いなか、新たな競技団体が設立されることは難しいと考える。					対 前年度
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略09 防災・減災対策の推進

戦略の成果状況と評価

政策04-施策01

指標	市の災害対策・防災体制に安心感を持つ市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【危機管理課】	66.5	76	-	70
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策04-施策01

指標	市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【危機管理課】	36.3	33	-	55
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策04-施策01-基本事業03

指標	避難所の充足率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【危機管理課】	70.1	70.1	70.1	100
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値は同数。 (原因) 平成26年度に想定した避難者数に対し、指定済みの避難所収容人数が不足している状況下で、令和4年度に帰宅困難者は増加したが、もともとの地域防災計画の想定避難者数に含まれておらず、昨年度から避難所指定数に変更がないことが要因である。					対 前年度
						(横ばい)
						目 標 達 成 度
						(---)

政策04-施策01-基本事業04

指標	市や地域の防災訓練に参加している市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【危機管理課】	12.3	8.1	-	20
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略10 消防・救急体制の充実

戦略の成果状況と評価

政策04-施策02-基本事業01

指標	消火器を使うことのできる市民の割合(%) 【予防課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		41.3	40.2	-	55	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)		

政策04-施策02-基本事業02

指標	消防車の現場平均到着時間(分) 【消防署】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		8.6	8.9	8.0	8.5	(向上)
評価	(状況)令和4年に119番通報により出動した火災件数は13件(事後聞知火災等を除いた件数)となり、消防車の現場平均到着時間は前年の実績値に比べ0.9分短縮となった。 (原因)昨年と比べ消防署から火災発生場所までの距離が近い場所であったことが時間短縮の要因である。 事後聞知火災とは通報時鎮火されていた火災のことをいう。					対 前年度
		(向上)	目 標 達 成 度	(達成)		

政策04-施策02-基本事業03

指標	救急車の現場平均到着時間(分) 【消防署】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
		6.8	6.9	7.0	6.8	(低下)
評価	(状況)前年の実績値は7.0分となり0.1分延伸する結果となった。 (原因)感染防止対策の徹底が求められるため、出動準備等に時間がかかる状況であったが効率的な感染防止衣の着装により延伸時間を最小限にとどめた。					対 前年度
		(低下)	目 標 達 成 度	(---)		

戦略11 交通安全対策の推進

戦略の成果状況と評価

政策04-施策03-基本事業02

指標	交通安全活動を行ったことがある市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【市民活動課】	18.9	15.7	-	30
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (---)

政策04-施策03-基本事業04

指標	高齢者の死傷者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【市民活動課】	59	47	36	50
評価	（状況）前年度の実績値から11件減少している。 （原因）運転免許証の自主返納者を対象とした「交通安全サポーター制度」の周知等、高齢者の交通安全意識の高まりが要因である。また、全国的に高齢者の交通事故件数は減少傾向にある。					対 前年度 ☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (達成)

戦略12 防犯対策の推進

戦略の成果状況と評価

政策04-施策04

指標	治安がよく、安心して住めると思う市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【市民活動課】	81.2	87.5	-	82.0
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達成度	(---)		

政策04-施策04-基本事業01

指標	防犯対策の平均実践項目数(全9項目中)（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【市民活動課】	2.61	2.18	-	4
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達成度	(---)		

政策04-施策04-基本事業02

指標	防犯活動の延べ参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【市民活動課】	9,500	7,325	4,278	9,500
評価	(状況) 前年度の実績値と比べ3,047人減少した。 (原因) 「夏の安全なまちづくりキャンペーン」の実施時期が8月になったことにより、各小学校校区を対象とした啓発活動が実施できなかったことに因るものである。					対 前年度
		(低下)	目 標 達成度	(---)		

戦略13 消費者・生活者の安心の確保

戦略の成果状況と評価

政策04-施策05-基本事業01

指標	消費生活啓発事業の参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【産業課】	750	1,218	502	800
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が716人減少した。 (原因) 消費生活展をコロナ前の形態に戻し、市民祭の開催に 合わせ、スカイワードあさひで1日間開催した。開催日数を大幅 に減らしたことにより参加者が減少したことが要因である。					対 前年度
		☂ (低下)	目 標 達 成 度	(---)		

政策04-施策05-基本事業03

指標	市民相談対応率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【暮らし政策課】	89.7	93.3	92.5	95
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.8ポイント低下し した。 (原因) 法律相談において、相談を希望する人が増え、キャン セル待ちが増加したことが、低下の原因である。					対 前年度
		☁ (横ばい)	目 標 達 成 度	(---)		

政策04-施策05-基本事業04

指標	消費生活相談と市民相談の窓口を知っている市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【産業課】	54.8	47.2	-	70
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)		

戦略14 男女共同参画社会の形成

戦略の成果状況と評価

政策07-施策03

指標	社会全体として男女の地位は平等になっていると思う市民の割合 (%) 【多様性推進課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値															
		34.8	35.2	-	40	(比較不可)															
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得	<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>34.8</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>35.2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R05 (目標)</td> <td>-</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (%)	目標値 (%)	H30	34.8	-	R03	35.2	-	R04	-	-	R05 (目標)	-	40	対前年度 (比較不可)
		年度	実績値 (%)	目標値 (%)																	
H30	34.8	-																			
R03	35.2	-																			
R04	-	-																			
R05 (目標)	-	40																			
目標達成度 (---)																					

基本目標 05

これからの世代に支持される魅力的なまちにしていく

基本目標の成果状況と評価

政策03-施策01

指標	秩序とやすらぎを感じる街が形成されていると思う市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【都市計画課】	91.4	93.6	-	92
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略01 質の高い住環境の整備

戦略の成果状況と評価

政策03-施策01-基本事業02

指標	市街地の公園などの面積 (ha) 【公園農政課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		86.1	87.9	87.9	88	(向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値の変動はなかった。 (原因) 六田池地内公共広場を廃止 (0.07ha) したが、実績値には影響がなかった。					対前年度
		(横ばい)	目標達成度	(---)		

政策03-施策01-基本事業03

指標	都市景観に満足している市民の割合 (%) 【都市計画課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		77.3	85.2	-	85	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度
		(比較不可)	目標達成度	(---)		

戦略02 快適に移動できる交通基盤の整備

戦略の成果状況と評価

政策03-施策02

指標	市内の移動が円滑に行えると思う市民の割合（％） 【都市計画課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
				83.2	87.5	-
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度

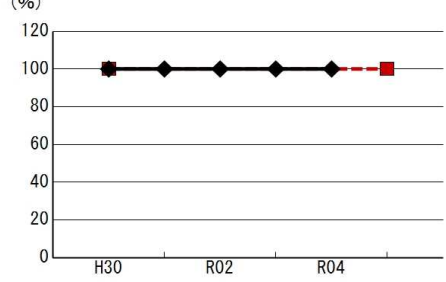

政策03-施策02-基本事業04

指標	市民により生活道路等が維持管理されている箇所数（箇所） 【土木管理課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
				13	16	18
評価	(状況) 前年度実績値に比べ、現状値が2ポイント増加した。 (原因) 参加の呼びかけを行い、道路美化活動団体が2団体増加したことに因るものである。					対 前年度

戦略03 安全で安定した水の供給

戦略の成果状況と評価

政策03-施策03

指標	安全な水道水が供給されている割合(日数ベース)(%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【上水道課】	100	100	100	100
評価	(状況)水質についての日常及び定期検査において基準値を超える異常値がなく、安全な水道水を供給することができた。					対 前年度
						目 標 達成度
						 (達成)

戦略04 衛生的で快適な下水道の整備

戦略の成果状況と評価

政策03-施策04

指標	下水道普及率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【下水道課】	76.6	84.6	86.8	83
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2.2ポイント増加した。 (原因) 計画的な下水道面整備の実施によって、供用開始区域を広げたことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						☑ (達成)

政策03-施策04-基本事業04

指標	水洗化人口（人）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【下水道課】	58,269	63,859	65,460	66,800
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が1,601人増加した。 (原因) 計画的な下水道面整備の実施によって、供用開始区域を広げてきたことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略05 雨水対策・河川整備の推進

戦略の成果状況と評価

政策03-施策05-基本事業01

指標	道路冠水箇所数（箇所）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【土木管理課】	13	13	13	11
評価	(状況) 実測値に変動がなかった。 (原因) 計画的に整備を進める上で、令和4年度は各占有者の 移転工事を実施したことに因るものである。	(箇所) 				対 前年度
						目標 達成度
						(---)

戦略06 資源循環型社会の形成

戦略の成果状況と評価

政策05-施策01-基本事業01

指標	発生抑制（リデュース）に取り組んでいる市民の割合（％） 【環境課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		93.2	93.6	-	94	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度			
						(---)

政策05-施策01-基本事業02

指標	燃えるごみの組成調査における資源物の混入割合（％） 【環境課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		23.6	24.0	25.4	23.1	(低下)
評価	(状況) R2年度の前回調査時(24.0%)に比べ、実績値が1.4ポイント増加した。 (原因) 飲食店のテイクアウト商品が増えたことなどにより、包装に使用しているプラスチック製容器包装等の混入が増えるなど、資源物が全体的に増加している。					対 前年度
		(低下)	目 標 達 成 度			
						(---)

政策05-施策01-基本事業03

指標	再使用している市民の割合（％） 【環境課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		40.2	40.0	-	42	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度			
						(---)

戦略07 地球にやさしい生活の推進

戦略の成果状況と評価

政策05-施策02-基本事業01

指標	環境問題に関心を持って自ら学んでいる市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【環境課】	29.2	23.4	-	30
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
						対前年度
						(比較不可)
						目標達成度
						(---)

政策05-施策02-基本事業02

指標	省エネルギー、再生可能エネルギー設備を導入している市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【環境課】	58.1	47.8	-	65
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
						対前年度
						(比較不可)
						目標達成度
						(---)

政策05-施策02-基本事業03

指標	市の施設における温室効果ガス排出量 (tCO2)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【環境課】	5,235	4,831	5,277	4,928
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、446tCO2増加した。 (原因) 1年間公共施設が使用されたことにより、電気使用量が大幅に増加し、また、電気に係る排出係数が上がったことにより全体で排出量が増加した。					(低下)
						対前年度
						☂
						(低下)
						目標達成度
						(---)

戦略08 身近な緑・水辺環境の保全と創出

戦略の成果状況と評価

政策05-施策03

指標	緑地面積 (ha)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値	
		【公園農政課】	517	518	518	519	(横ばい)
評価	(状況) 前年度と比べ、実績値に変更はない。 (原因) 六田池地内公共広場 (0.07ha) と生産緑地 (0.1ha) が廃止されたが、減少幅がわずかであったため、実績に影響を及ぼさなかった。					対前年度	(横ばい)
						目標達成度	(---)

政策05-施策03

指標	緑・水辺に親しめる場所があると思う市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値	
		【公園農政課】	84.9	89.7	-	90	(比較不可)
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度	(比較不可)
						目標達成度	(---)

政策05-施策03-基本事業01

指標	水質を維持しているため池数 (箇所)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値	
		【公園農政課】	4	4	6	7	(向上)
評価	(状況) 7箇所のため池の内、1池 (大森池) が環境基準値を超過したが、異常に悪化した水質項目はない。 (原因) 過去の実績を見ると、環境基準値を超過するため池はある程度限られていることから、ため池固有の灌漑状況が影響している。					対前年度	(向上)
						目標達成度	(---)

政策05-施策03-基本事業02

指標	自ら緑を育成している市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値	
		【公園農政課】	49.1	25.0	-	60	(比較不可)
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度	(比較不可)
						目標達成度	(---)

政策05-施策03-基本事業03

指標	水辺空間を利用している市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【公園農政課】	50.7	45.8	-	60
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
		対 前年度	(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)	

政策05-施策03-基本事業04

指標	環境保全活動等に参加している市民団体数 (団体)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【公園農政課】	24	26	22	30
評価	(状況) 前年度と比べ、4団体減少した。 (原因) 高齢化やライフスタイル等の変化により、公園愛護会で充実プランの選択が減っているためである。					(低下)
		対 前年度	☂ (低下)	目 標 達 成 度	(---)	

戦略09 生活衛生環境の向上

戦略の成果状況と評価

政策05-施策04

指標	快適な生活衛生環境だと思ふ市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【環境課】	68.2	79.1	-	72
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						目標 達成度
						(---)

政策05-施策04-基本事業01

指標	生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【環境課】	54.4	21.0	-	60
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						目標 達成度
						(---)

戦略10 市民によるまちづくり活動の推進と支援

戦略の成果状況と評価

政策07-施策01

指標	地域活動に参加している市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【市民活動課】	24.1	10.1	-	28
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度 (比較不可)
						目標達成度 (---)

政策07-施策01-基本事業02

指標	コミュニティ施設の満足度 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		【暮らし政策課】	68.9	77.9		80
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度 (比較不可)
						目標達成度 (---)

戦略11 にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上

戦略の成果状況と評価

政策07-施策02

指標	わがまちに「愛着」を感じる市民の割合（％） 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得	78.3	80.0	-	80	(比較不可)
						対前年度 (比較不可) 目標達成度 (---)

政策07-施策02

指標	にぎわい市場来場者数（人） 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
評価	総合戦略独自指標 (状況) 前年度に比べ来場者数が6.2% (40人) 減少している。 (原因) 前年度と同様に山の手青空市のみ開催。天候不良による休止もなく順調に開催することができた。また、コロナ禍の中にあっても客足が大きく減ることはなく、ほぼ横ばいの来場者数であった。	1,935	645	605	2,500	(低下)
						対前年度 (横ばい) 目標達成度 (---)

政策07-施策02-基本事業01

指標	市民同士のふれあいの場・機会への参加の割合（％） 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得	43.4	33.3	-	55	(比較不可)
						対前年度 (比較不可) 目標達成度 (---)

政策07-施策02-基本事業02

指標	観光・交流資源数（点） 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状地は増減はなかったが、基準値から1増加した。 (原因) 令和2年度から実施中の、紅茶といちじくを活用した新商品・新メニュー開発プロジェクト「旭色」が、市内外から人を呼び込むための観光・交流資源となったため。	10	11	11	11	(向上)
						対前年度 (横ばい) 目標達成度 (達成)

指標	外国人や国内他地域の人と相手の文化を尊重して接することができる市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		【多様性推進課】	65.3	71.3		75
評価	R 4 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

戦略12 行財政運営の推進

戦略の成果状況と評価

政策08-施策02

指標	効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う市職員の割合 (%) 【企画課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		79.2	81.6	82.9	92	☀️ (向上)
評価	(状況) 基準値から3.7ポイント増加、前年度値から1.3ポイント増加した。 (原因) 「どちらかといえば思う」職員の割合がR3年度と比較して、消防職・労務職で増加している。					対前年度 ☀️ (向上)
		目標達成度 (---)				

政策08-施策02-基本事業05

指標	ICTを活用した市民サービスが充実していると思う市民の割合 (%) 【情報政策課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		72.2	77.7	-	75	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度 (比較不可)
		目標達成度 (---)				

政策08-施策02-基本事業06

指標	公共建築物の保有量 (㎡) 【財政課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対基準値
		193,896	192,677	194,217	190,328	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 前年度比で1,540㎡増加した。 (原因) 北山集会施設倉庫を解体したが、旭小学校と西中学校の増築や、昭和苑が市の施設となったことなどが原因で増加した。					対前年度 ☔️ (低下)
		目標達成度 (---)				

戦略13 行政情報の提供

戦略の成果状況と評価

政策08-施策01-基本事業01

指標	ホームページなど、インターネットを活用した情報の提供に満足する市民の割合(%)	基準値(H30)	実績値(R03)	実績値(R04)	目標値(R05)	対基準値
		【広報広聴課】	57.6	61.5	-	60
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度
		(比較不可)	目標達成度			
						(---)